

こんぺいとう通信

2009

9

教室のみなさん、こんにちは (^o^)

今年の夏は、夏らしい暑い日もほとんどないままに9月になってしまいましたね。なんでもエルニーニョ現象のせいだとか、太陽の黒点が消失したからだとかいろいろ言われているようですが、私には難しくよくわかりません ^^;

地球の温暖化が進んで、暑くなる一方だとばかり思っていたのですが、そうとも限らないのですね。おかげで暑がりの私は、例年よりも過ごしやすいよかったです。じりじりと照りつける日差しがないと、ちょっと物足りないような気もするのですから、勝手なものですね。

さて、先月は夏休みを頂いて、3泊4日で与論島に遊びに行ってきました（こちらは暑かったですよ）。海とえば、これまでは江の島ぐらいしか行ったことがなかったので、与論の澄み切った海にはすっかり感激してしまいました。

行きは羽田から那覇空港まで行き、そこから飛行機の乗り継ぎです。那覇から与論空港までの飛行機は

小さいプロペラ機。乗客は私たち家族の他に1名だけという貸し切り状態でしたので、飛行中は左右景色のよい方へ自在に移動してい



ました。おまけに機長さんの計らいで、特別に与論島の周囲をぐるっと一回りしてもらっちゃいました。ところで与論島って、沖縄県だとばかり思っていたのですが、違ったんですね。沖縄のすぐ隣なので、すっかりそう思い込んでいましたよ。

泊まったのは「楽園荘」という民宿。到着時刻を知

らせておいたにもかかわらず、お迎えの車は20分ほど遅れてやってきました。それも取り立てて慌てた様子もなく、のんびりとした感じ。やっぱり島では、こちらとは違ってゆっくりと時間が流れるのでしょうかね。ちなみに与論空港の待合ロビーは、ロビーと言うよりも田舎の駅といった風情でした。

周辺の島々は観光開発が進んでいるようですが、与論島はその波に巻き込まれず、観光地化はされていないとのこと。だから、お楽しみは海だけ。とても分かりやすいです。海以外は何も無いってことです。翌日から帰る日までの3日間、びっしりと海遊びしました。

まずは宿の近くの皆田海岸というところへ行き、そこからシーカヤックに乗ってミナタパナリ（無人島）まで行きました。簡単そうに見えて、シーカヤックを操るのはなかなか難しかったです。それからシュノーケリング。泳ぎの苦手な私ですが、ライフジャケットとフィン（足ひれ）のおかげで自由自在（でもなかったけど）に海中を遊泳。きれいな魚やちょっとグロテスクなナマコがたくさんいました。



その後は船に乗って、「星の砂」で有名な百合が浜へ連れて行ってもらいました。とてもちっちゃい星の砂を歳

の数だけ集めると幸運をもたらしてくれるそうですが、ちょっと多すぎて集まりませんでした ^^;

残りの2日も、どっぷり海に浸かって楽しみました。おかげ様ですっかりリフレッシュできましたので、秋からまた教室で頑張りますよっ！